

TOPIC

助成金だより

雇用調整助成金

■今月は、「TOPIC」と「助成金だより」と合わせてお送りします。

■会社の業績が悪化したり一時的にでも仕事がなく空いてしまう、というような会社都合の理由で従業員に休業をさせる場合、**休業手当の支払い**が必要となります。

■休業手当は、労働基準法により、平均賃金額の**60%**以上となっています。

■平均賃金というのは、平たく言うと、**直近3か月の給料の平均**です。

■この助成金は、会社都合で従業員を休ませ休業手当を法定以上支払うことで、従業員を解雇しないで頑張った会社に助成される、というもの。

■主な要件は次の通りです。

①**直近3か月の売上等が、前年同期と比べて10%以上減少**している。

②雇用保険に入っている従業員数と派遣受入数の直近3か月の月平均値が、前年同期と比べて一定以上増えていない。

※一定以上・・・10%超かつ4人以上

③休業等にあたり**労使協定**を結んでいる。

■対象となるのは、(当然)雇用保険に入っている事業所ですが、従業員のなかで**雇用してから6か月未満**の方は対象になりません。

■次に受給額についてです。

①**休業手当または賃金相当額の2/3**

(ただし、上限**7,805円**)

②支給限度日数(従業員1人当たり)

・**1年間で100日**

・3年間で150日

③**残業代は相殺**です。

残業の割増賃金額が、助成金額から差し引かれます。

■では、受給までの流れです。

①計画届の提出

初回の計画は早目(おおよそ2週間前目安)に給与計算期間ごと1ヶ月ずつ(初回は半端な期間でも)

②支給申請

計画の給与計算期間が終わって、実際に休業した実績を報告しながら支給の申請これを、助成を受けようとする月ごと行います。

■ただし、ずっと申請ができるわけではなく、**申請できる期間は1年間**です。

1年経ったら、1年間はクリーリング期間で申請できません。

クリーリング期間が終わるとまた1年間申請できる、という繰り返しです。

■具体例を挙げてみましょう

・20日締めの会社

・従業員5名

・平均賃金額 10,000円(労使協定により、60%の休業手当)

・H26/11/21~12/20で毎週金曜日を全員休業
=11/21、11/28、12/5、12/12、12/19
の5日間(5人×5日=25日間分)

・H26/12/21~H27/1/20で毎週金曜日に交代で2人ずつ休業
=12/26、1/2、1/9、1/16の4日間
(2人×4日=8日間分)

▼計画届 → 最終期限 11/20(ただし、早目の
↓ 11/6を目安に提出)

▼実際の休業 11/21~12/20
↓

▼次の計画 → 最終期限 12/20
↓

▼支給申請(初回) → 12/21~2/20の間に
↓

▼実際の休業 12/21~1/20
↓

▼次の計画 → 最終期限 12/20
という流れの繰り返しとなります。

▼次に助成金額を計算します。

・11/21～12/20

平均賃金 10,000×60%＝休業手当 6,000円
6,000円×助成率 2/3＝助成金額 4,000円
4,000円×25日分＝100,000円(助成額計)

・12/21～1/20

4,000円×8日分＝32,000円(助成額計)

■ここで注意することがあります。

その月の休業日数が、その月の稼働日数合計の1/20以上ないといけないということです。

ですから、20日稼働の月だと、最低でも1日全員が休業していないといけません。

また、もし21日稼働の月なら、全員が1日休業では足りないので、全員もう1日休業させるか、1/20以上になるように誰かを休業させなければ該当しなくなるということになります。

■計画～申請、申請の前に次の計画、また申請と、かなり複雑になり書類も面倒な部分があるため、検討されるときにはぜひ事前にご相談ください。

大事なお知らせ

1. 労働保険料について

先月もこのコーナーでお知らせしましたが、労働保険料の今年度の第2期を10月23日(木)に引落させていただきました。今回もご協力いただき、誠にありがとうございました。

なお、引落ができなかったお客様につきましては、改めて連絡の上集金に伺っているところです。

14日(金)朝が納付期日となっておりますので、よろしくお願ひ致します。

2. 年金の扶養親族等申告書について

年金をもらっている方に、日本年金機構から「扶養親族等申告書」が送られてきています。10月22日から順次発送ということなので、もう届いているかもしれません。

これから年金に関係してきますので、必ず出すようにしてください。

青色のはがきと(初めて出す)墨色のはがきとでは、記入の仕方が違うので、ご注意ください。

なくされた方、破つてしまったりした方は、日本年金機構のホームページで印刷して出すこともできます。

記入方法やわからないことがありましたら、ご連絡ください。

【今月の名言】

●雑誌の女性編集長が教えてくれた「叱り方の極意」

「かりてきたねこ」

か.....感情的にならない

り.....理由を話す

て.....手短に

き.....キャラクター(人格や性格)に触れない

た.....他人と比べない

ね.....根を持たない

こ.....個別に叱る

(叱られる力 聞く力2、阿川佐和子)

(あとがき)

今月は「TOPIC」と「助成金だより」を一つのコーナーにしてご紹介しました。決して良い状態での活用にはなりませんが、否応なく、という場合にはぜひ活用してください。

11月を迎える今年もあと2ヶ月足らずとなりました。寒いのが苦手な私にとって、これからの時季はもう本当に嫌で嫌で仕方がありません。

各メーカーで温かいアンダーウェアを発売していますが、どれが一番良いんでしょう?どなたか体験など聞かせていただきどれが良いか教えてください。

(キムラ)

たった1クリックするだけで、救われる命や自然環境があります。

自分たちのできる範囲で協力しませんか。

<http://dff.jp/>

携帯版はこちら → <http://www.dff.jp/m/>

〒392-0022 諏訪市高島3-1201-90

宮坂社会保険労務士事務所

労働保険事務組合 諏訪労務管理センター

Tel 52-2444 Fax 52-6466

E-mail:

hiroka.miyanaka@nisawakaikei.jp

このほっとレターは、当事務所・センターとご縁のあった方にお送りしています。



— (ばあちゃん) —

私の父は大正7年生まれだったから
祖母は明治生まれだったはずである。

私の家は両親と子供3人の今で、うと
核家族というのかもしません。

近所もみんな若く、世代、年齢といふ
者は見る機会が少ないのです。

父の実家(本家)は、よばれていくじ(ほとんじ)
源氏が、しきっていて、祖母はあまり春には出て
来ないし、かわいがって、ひらて、こどもはいくらい
でした。

ところが、私が、小さく、入院して
しまった、祖母が、応援に、来てくださいました。

父は野良行事で、家の中の事が、見てあるため
自分の母に、頼んだのだと思います。

妹は3才、弟はまだ赤ちゃんだったので、
母の節で、別々に、預けられて育てられました。
行く先では、すこり丘上に、姉妹がいて
かわいがられて、ようです。

1年以上で、母が、退院、妹弟をつれ来て、
時には、妹が、すぐ、かわいくなるで、
町のこどもで、しゃべるのを
じっくりしてました。



ほあちゃんは、いた時、私はあまり仲よくはあらん
と言っていたこともありました。

近所の悪ガキ(ヒラヒリンゴ)をみて、1口かじては
ホム、1口かじては、ドヤして、歩んでいたら
夕方、祖母が、そのリンゴをザルに盛す合ってきて
父に言ち、私は父に、かられました。 ところが
悪ガキが、「フンハッハ、キータハレ」と言って
みろと言うので、ほあちゃんは、あたりに、ようく
怒りました。

祖母は家を、よめはか、なし、書けはがして、
郵便屋さんが届け物をしてくれた時、
私は、祖母の名前を、書いて、ありました。

その祖母が、選挙が、あたま、投票、
いたのです。

私も、友だちと一緒に、ほあちゃんと
一緒に、歩いて、いたから、中間あたりで、
「投票券を忘れた」と、言って、家まで戻って
いました。 片道4kmを、一人ののです。

家で、書けはがして、どうやって、投票券の
か、不思議です。

石井さんは、黒い、しゃべりの、ほあちゃん
私も、DNAを、ひきついで、
そもそも、ほあちゃんが、何に、なります。